

高病原性鳥インフルエンザへの対応について

1月15日に笠岡市において発生した高病原性鳥インフルエンザへの対応について、その概要を次のとおり報告する。

1 発生農場の概要

農場所在地 笠岡市東大戸
飼養状況 採卵鶏 199, 160羽

2 制限区域内の農場

移動制限区域（発生農場から半径3km以内） 6農場（267, 400羽）
搬出制限区域（発生農場から半径3～10km以内） 15農場（718, 065羽）

3 これまでの状況

(1) 防疫措置

月日	発生農場	制限区域内の農場	県対策本部等
1月15日	<ul style="list-style-type: none"> 農場からの通報(10:00) 卵等移動制限や部外者立入制限を指示 簡易検査陽性 (14:30) → 遺伝子検査でH5亜型と判明 (23:05) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> 高病原性鳥インフルエンザ発生 </div> <ul style="list-style-type: none"> 防疫作業開始 ※24時間体制で作業実施 	<ul style="list-style-type: none"> 移動自粛要請 移動制限、搬出制限開始 消毒ポイント設置 	第1回県本部会議
16日	<ul style="list-style-type: none"> 殺処分開始(1:30) 	<ul style="list-style-type: none"> 卵出荷再開検査 	第1回現地本部会議
17日	<ul style="list-style-type: none"> 殺処分鶏等焼却開始 	<ul style="list-style-type: none"> 卵出荷再開 (例外措置適用) 	
18日			
19日	<ul style="list-style-type: none"> 殺処分終了(15:30) 		第2回県本部会議 第2回現地本部会議
20日 ～ 22日	<ul style="list-style-type: none"> 農場、鶏糞等の消毒 		国への要望活動 (22日)
23日	<ul style="list-style-type: none"> 農場、鶏糞等消毒終了 防疫措置完了 		
24日	焼却終了		

(2) 情報提供、相談窓口の設置

- ア 庁内及び出先機関に相談窓口を設置
- イ 関係団体、消費者向けの情報提供を実施
- ウ 県HPへの発生情報や防疫措置対応を随時掲載

4 県職員動員数 4,470人 (人数は延人数 1月23日現在)

5 他団体による応援 (1月23日現在)

(1) 人的支援 (人数は延人数)

- | | | | | |
|-----------|------|---------|------|---------|
| ・自衛隊員 | 400人 | ・警察 | 323人 | |
| ・国 | 459人 | ・他府県 | 32人 | |
| ・市町村 | 216人 | ・農業関係団体 | 124人 | |
| ・保健福祉関係団体 | 2人 | ・土木関係団体 | 62人 | 計1,618人 |

(2) 物的支援等

- ・資機材提供
 - 中国地方整備局 照明車、散水車、排水管清掃車、待機支援車
 - 横浜検疫所、京都府、鳥取県 密閉容器
 - (一社)岡山県建設業協会 フォークリフト、トラック、照明器、テント等
 - (一社)岡山県トラック協会 トラック、パレット等
- ・殺処分鶏等の焼却受入れ
 - 吉備路クリーンセンター 総社広域環境施設組合 (倉敷市・総社市)
 - 水島清掃工場 倉敷市
 - 東部クリーンセンター 岡山市
 - 高梁地域事務組合クリーンセンター 高梁地域事務組合 (高梁市・吉備中央町)
 - エコシステム山陽株式会社

6 今後の予定 (最速を想定)

月 日	内 容	備考
1月23日	発生農場防疫措置完了	
2月3日	↓ 10日間 ↓ ・移動制限区域内農場の清浄性確認検査開始	
7日	↓ 異常なし ↓ ・搬出制限区域解除	21日間
14日	↓ 移動制限区域解除 (全ての防疫活動を終了)	
5月上旬	・鶏糞の堆肥化 (2~3か月) ・農場内ウイルス検査 清浄性確認	